

広報

だいに

花と緑と若者の住む 互いに支え合う心豊かなまち

DAIGO TOWN

Public Relations Magazine

2012 **4** April

- ②……………袋田の滝キャラクター「たき丸」
奥久慈女子フォトコンテスト発表会
- ④……………春の全国交通安全運動
- ⑦……………ニュースだいてご
- ⑩……………国保情報えがお
- ⑫……………フォトだいてご



スタート！（奥久慈湯の里女子マラソン）

No. 644

発行/太子町役場 総務課

〒319-3526 茨城県久慈郡太子町大字太子866番地

☎0295-72-1111(代)/0295-72-1114(直通)

Fax/0295-72-1167

E-mail / soumu@town.daigo.ibaraki.jp

http://www.town.daigo.ibaraki.jp/

奥久慈大子フォトコンテスト 発表会



第1観瀑台での表彰式



袋田清流会による「甘酒」の無料配布

たき丸のプロフィール

生年月日：平成24年3月4日
 性別：不明
 出身地：茨城県大子町 袋田の滝
 性格：いつも明るく元気いっぱい！
 チャレンジ精神旺盛で人を楽しませることが大好き
 趣味：温泉巡り 食べ歩き
 好きな食べ物：鮎 りんご こんにゃく 奥久慈茶 奥久慈しゃも

また、第3回奥久慈大子フォトコンテスト入選作品30点が展示されるとともに、入選者の表彰が行われました。

489点もの応募の中から30点が入選作品として選ばれ、地元大子町在住の神長八重子さん（頃藤）の「凍結する滝」が、見事、最優秀賞の栄誉に輝きました。

大子町周遊観光バスは「大子町観光シャトルバス」にリニューアルします



4月1日から運行される「大子町観光シャトルバス」は、運行路線を「常陸大子駅前」と「袋田滝本」間の往復運行に変更し、より便利に御利用いただくことができます。

- ◇運行路線／常陸大子駅前～袋田滝本 往復運行
(1日9往復・途中乗降不可)
- ◇利用料金／1回乗車 大人100円 小人50円
- ◇運行日／土・日、祝日
(12月31日及び1月1日は運休)
- 特別運行日
 - 1 ゴールデンウィーク期間
(4月29日～5月5日)
 - 2 8月13日～8月16日
 - 3 10月23日～11月23日の
火・水曜日を除く毎日

時刻表

常陸大子駅前バス停 袋田滝本行き発車予定時刻	袋田滝本バス停 常陸大子駅前行き発車予定時刻
10:00	10:13
10:40	10:53
11:40	11:53
12:20	12:33
14:00	14:13
14:40	14:53
15:40	15:53
16:20	16:33
17:00	17:13

問合せ 企画観光課観光商工グループ
 ☎72-1138

袋田の滝キャラクター「たき丸」



3月4日（日）に、袋田の滝キャラクター「たき丸」と奥久慈大子フォトコンテスト入選作品の発表会が、袋田の滝第1観瀑台で行われ、吉本興業茨城県住みます芸人の「オスペンギン」のお二人による進行で、笑い声の絶えない楽しい発表会となりました。

PRキャラクターの先輩である茨城県キャラクター「ハッスル黄門」も応援に駆けつけ、誕生した



ばかりの「たき丸」をサポートしてくれました。

袋田の滝を全国にPRするため老若男女を問わず皆さんに愛されるキャラクターとして全国から公募し誕生した「たき丸」は、明るく元気に日本の名瀑「袋田の滝」そして「大子町」を広くPRしていきます。



愛称部門優秀賞の箕輪茉莉さん（袋田）

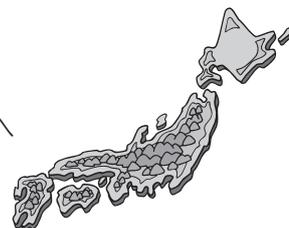
NHK-BSプレミアム「にっぽん縦断 ころろ旅」お便り募集

誰かにそっと教えたい「忘れられない風景」が記された1通の手紙。「にっぽん縦断 ころろ旅」は、旅人である俳優・火野正平さんが、そんな手紙をもとに地元の皆さんとふれあいながら自転車で旅を続ける番組です。

番組では、大子町内の忘れられない風景やずっと残したい景色、誰かにそっと教えたい心に残る絶景などを、エピソードと共に紹介してくれる手紙を募集中です。

応募方法など、詳しくは番組ホームページを御覧になるか、NHKふれあいセンターにおたずねください。

- お便りの内容／800字以内にまとめられたお手紙
- 募集締切／4月13日（金）必着
- 応募方法／お便り… 〒150-8001 NHK「ころろ旅」係へ
ファクスから… 03-3465-1327へ送信
番組ホームページ…<http://www.nhk.or.jp/kokorotabi/>



問合せ 企画観光課 ☎ 72-1138



平成24年

春の全国交通安全運動 実施要綱

運動の目的

新入学児童等に対する交通安全指導の重要性や、高齢者が関係する交通事故の多発等、現下の交通事故情勢に対処するため、県民一人ひとりに交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止の徹底を図る。

期間

4月6日(金)～4月15日(日)



スローガン

上げた手に 気づいて止まる 思いやり

運動の重点

- (1) 自転車の安全利用の推進（特に自転車の安全利用五則の周知徹底）
- (2) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- (3) 飲酒運転の根絶



衣替えの季節到来!冬物衣類のクリーニング
お近くのホワイト急便にお任せください!!

ダウン丸洗い^{1着} 800円
キャンペーン
ダウンジャンパー
ダウンコート
ダウンベスト

※特殊品を除く。キャンペーン期間は平成24年4月30日迄とさせていただきます。

「広報だいご」掲載特典として
本誌を店頭にお持ちいただいた方限定

ご利用料金より **50**円値引き!
有効期限：平成24年4月30日迄
本特典はお一人様一回限り有効

- 上小川店 大子町頃藤 4940-7 Tel.0295-74-0845
- 袋田店 大子町袋田 1469-6 Tel.0295-72-3435
- 大子店 大子町池田 2678 Tel.0295-79-1601
- 小生瀬店 大子町小生瀬 3805 Tel.0295-76-0313

平成24年度 一日年金事務所開設のご案内

大子町では、水戸北年金事務所から遠隔にあるため、住民サービスの一環として、水戸北年金事務所の協力により「一日年金事務所」を開設しています。厚生年金、国民年金の請求や相談等にご利用ください。

また、「予約制」により相談等の受付をしていますので、お手数でも事前に電話予約の上、開設場所へお越しください。

予 約 先 水戸北年金事務所 お客様相談室
☎029-231-2282
予約受付時間 午前9時～午後5時
※予約は、開設日の1か月前から受け付けます。

- ◆開設日時 毎月第3火曜日 午前10時～午後2時
- ◆開設場所 役場 第1分室会議室（都合により変更になる場合があります。）
- ◆取扱内容 厚生年金（老齢基礎・障害年金、遺族年金等）裁定請求
厚生年金未支給年金請求・その他年金に関する申請や相談
- ◆持参するもの 相談者及び配偶者の年金手帳（証書）又は基礎年金番号通知書
認印、預金通帳、雇用保険被保険者証、委任状（代理人の場合）



※予約が無い場合でも相談等を受けることができますが、予約の方が優先されますので必ず事前に予約をしてください。

※国民年金（第1号被保険者）裁定請求窓口は、町民課になります。

学生納付特例申請受付開始

平成24年度学生納付特例の申請を4月1日から受け付けが開始されました。平成23年度に承認された方もあらためて申請手続きが必要となります。

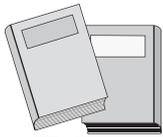
- 対象となる学校 大学（大学院）、短大、高等学校、高等専門学校、専修学校
修業年限が1年以上で、都道府県等の許可を受けている各種学校
※ただし、本人の前年所得が118万円以下で保険料の納付が困難な学生
- 承認期間 平成24年4月分から平成25年3月分まで
- 受付窓口 役場町民課国保年金室
- 持参するもの 年金手帳又は基礎年金番号通知書
平成24年度有効の学生証又は在学証明書、認印



【注意】(1) 平成23年度に承認された学生で、平成24年度も同じ学校に在学する学生には、年金事務所から「学生納付特例申請書」が郵送されます。必要事項を記入して返送することにより、平成24年度の申請手続きができます。

(2) 学生納付特例承認期間は、障害基礎年金や老齢基礎年金を受けるための期間には算入されますが、老齢基礎年金の年金額には算入されません。満額の老齢基礎年金を受け取るため、10年以内の追納をおすすめします。

■水戸北年金事務所 ☎029-231-2282
■町民課国保年金室 ☎72-1112 内線119



平成23年度 朗読研修会を開催しました

2月15日に、中央公民館講堂において、朗読研修会を開催しました。講師にフリーアナウンサーの澤則子先生をお招きして、『「読む」から「伝える」へ 気持ちを伝える～自然な読みをめざして～』をテーマに、朗読や読み聞かせのポイントについての研修を行いました。

研修会には、大子町児童生徒読書活動推進委員会委員のほか、小中学校の保護者、保育所等の保育士や読み聞かせのボランティアで活動している方などが参加して、終始楽しい雰囲気の中、実際に朗読を体験しました。

また、同日に大子町児童生徒読書活動推進委員会を開催し、今年度取り組んだ事業について報告や読書活動についての話し合いを行いました。



「読む・調べる」習慣の
確立に向けて

■大子町児童生徒読書活動推進委員会 大子町教育委員会内 ☎79-0170

小中連携教育推進事業第2回連絡協議会

大子町では、平成21年度より各中学校区で小中連携教育の推進に取り組んでいます。

5本の柱を紹介します。

- 1 学校及び教職員の連携
- 2 児童生徒の交流
- 3 「確かな学力」の向上
- 4 「豊かな心」の育成
- 5 「たくましい体」の伸長



2月23日には、今年度及び第1期3年を振り返る会議をもちました。

黒沢小中学校の実践発表と全体協議により、第2期への見通しをもつことができました。

これからも、義務教育9年間を見通し、小中の先生方が手を携え、学区の子どもたちの成長に力を注いでいきます。

筑波大学との連携・協力推進事業総括会議

大子町では、平成20年度に筑波大学と包括的な連携協定を締結し、様々な事業に取り組んでいます。

教育分野の3つの視点を紹介します。

- 1 教員研修に関わる事業
- 2 児童生徒に関わる事業
- 3 その他の事業



2月24日には、今年度を振り返る会議をもちました。

附属学校教育局教育長の東照雄先生（副学長）始め、8名の先生方に参加いただき、大子町の教育の共通理解やこれからの連携の方向性の確認など有意義な会議となりました。

これからも、「大子町ならではの特色ある教育の創造」に筑波大学と共に尽力していきたいと考えています。

大子町政策懇話会

大子町政策懇話会から第二回報告書が町に
対し提出されました。

2月16日(木)に、役場庁議室において、報告
会が行われ、今般まとめられた『第二回報告
書』が高梨保彦会長から益子英明町長に手渡
されました。

今回の報告書は、「障がい者福祉及び高齢者
福祉」を議題として懇話会が行われ、その中
で出された住民目線による様々な意見が記載さ
れています。

主な内容は次のとおりです。

- 1 障がい者福祉について
- 2 高齢者福祉について
- 3 福祉全般について

このほかにも、その他の意見としてたくさ
んの意見が記載されています。



教育振興大会

「平成23年度大子町教育振興大会」が、2月
8日(水)に「まいん」文化ホールで開催され、
30年以上にわたり勤務されている教職員と、
優良学校への表彰をはじめ、教育振興に功績
のあった方々への感謝状贈呈、環境美化コン
クールの表彰式が行われました。

式典後には「あなたの心に希望の響きを！」
をテーマにピアノ奏者真木英樹さん(常陸大
宮市)の記念演奏会が行われ、ホール全体に美
しいメロデーが響き渡りました。

女性教育振興大会

2月15日(水)に「まいん」文化ホールで「第
43回大子町女性教育振興大会」が盛大に開催
されました。

社会の諸問題や直面する課題を学び考える
ことを目的として、今回は「生きがいとは：
大子町って…？」生きがいを見つけよう。私
たちが住んでいる大子町について思うこと
」をテーマに、都市部から移り住んできた4
人の方々に講師にお迎えし、現在感じている
大子町の印象をお話していただき、理解を深
めました。

大会の最後には「生きがいづくり」を推進す
る趣旨の大会宣言が、満場の拍手をもって採
択されました。



人間国宝合作の書

平成23年2月に開催され、好評を博した「うるしフォーラム・イン・大子」に参加いただいた、大子漆を作品に使用する4人の人間国宝（大西勲さん・勝城蒼鳳さん・村山明さん・増村紀一郎さん）が1枚の紙に合作した書が、このほど町庁議室で贈呈式が行われました。

贈呈式には、4人を代表して大西勲さん（筑西市）が出席し、益子町長に作品が手渡されると、今後も大子漆の振興について、協力して推進していくことを確認し、がっちり握手が交わされました。

今回寄贈された書は、「願いがかない、希望したものを得ることができ、運が開く」という意味の「花開富貴」と記されており、人間国宝が1枚の紙に合作することは非常に稀で、歴史的にも貴重な財産であるということです。



百段飾り

毎年恒例の「百段階段でひなまつり」が、3月3日（土）に開催され、見事に飾られた百段飾りを一目見ようと、たくさんの見物客でにぎわいました。

前日に降った雨の影響で開催が心配されましたが、関係者の皆さんが午前5時から懸命に飾りつけをして、無事お客様をお迎えすることができたそうです。

また、2月6日から3月3日まで商店や個人宅にお雛様を飾る「街なかざり」も行われ、町を彩りました。

壮大なスケールのお雛様に加え、雛あられや甘酒など、こころづくしのおもてなしに、来場された皆さんは満足した様子でした。



みんなのまいん

3月3日（土）に、文化福祉会館「まいん」文化ホールで「みんなのまいん全員集合！」が開催され、公募により町内外から集まった30組が、次々に10分間ずつパフォーマンスを披露すると、客席からは大きな歓声が送られました。

また、ゲスト演奏として、国内外で公演を行っている井坂斗絲幸社中による『津軽三味線で綴る「日本の唄まつりコンサート」』が行われ、和太鼓や舞踊、歌謡など日本の芸能を駆使した迫力あるステージに、観客の皆さんは魅了され、しばしの間拍手が鳴りやむことはありませんでした。



平成24年度 大子町巡回労働相談/いばらき就職支援センター出張相談日程表

実施月	巡回労働相談		出張相談日
平成24年 4月	6日(金)	20日(金)	27日(金)
5月		18日(金)	25日(金)
6月	1日(金)	15日(金)	22日(金)
7月	6日(金)	20日(金)	27日(金)
8月	3日(金)	17日(金)	24日(金)
9月	7日(金)	21日(金)	28日(金)
10月	5日(金)	19日(金)	26日(金)
11月	2日(金)	16日(金)	30日(金)
12月	7日(金)	21日(金)	28日(金)
平成25年 1月		18日(金)	25日(金)
2月	1日(金)	15日(金)	22日(金)
3月	1日(金)	15日(金)	22日(金)
会場	大子町立中央公民館 大子町池田2669番地 TEL 0295-72-1148 第1研修室	同左 第2研修室	
開設時間	午前10時～午後2時30分	午前10時～午後3時	
内容	① 就職に関する職業相談 ② 求人に関する相談 ③ 雇用保険各種届の受理 ④ その他	① 求人受付 ② 就職相談 ③ 職業紹介 ④ 内職相談	
実施機関	常陸大宮公共職業安定所 ハローワーク常陸大宮 TEL 0295-52-3185 FAX 0295-52-2686 	いばらき就職支援センター 県北地区センター TEL 0294-80-3366	

大子町消費生活センター 平成24年度 消費生活専門相談員による相談窓口開設日

開設日時	毎週 火曜日 午前9時～正午、午後1時～午後4時
相談方法	来庁による相談：役場企画観光課内 大子町消費生活センター 電話による相談：相談専用電話 72-1124
相談内容	商品の購入契約・サービスの提供契約など、消費者と事業者間における契約について、取引方法、契約、品質、性能、安全性その他の点について疑問やトラブルの相談。

4月の納付のお知らせ

今月納期のものはありません。

税務課 ☎72-1116

国保情報

えがお

—「保険証」の紛失にご注意ください—

国保の保険証の再交付請求権は、世帯主の方のみが有しています。世帯主以外の家族の方が再交付申請を行う場合は『世帯主の委任状』が必要となります。紛失には十分にご注意ください。

※再交付申請に来る方の本人確認書類（免許証等）も必要です。

国民健康保険の届出を忘れずに！

春は就職や退職のシーズンです。国保の保険証をお持ちの方が、就職等により職場の健康保険に加入したり、退職等により職場の健康保険を脱退したときは、忘れずに届出をしてください。届出には次のものが必要です。

【就職等により国保を脱退するとき】

- 印鑑 ● 加入した職場の保険証
- 今まで使用していた国保の保険証

【退職等により国保に加入するとき】

- 印鑑
- 職場の健康保険を脱退した証明書

職場の健康保険や後期高齢者医療制度に加入している方及び生活保護を受けている方を除き、大字町に住んでいる方は全て大字町の国保の加入者（被保険者）となります。



例えばこんなときも…

- 大学や専門学校等への進学のため、他市町村へ転出しても届出をすれば引き続き大字町の国保に加入できます。※卒業した際は、大字町の国保を脱退する届出が必要です。

【届出に必要なもの】 ○ 印鑑 ○ 国保の保険証 ○ 在学証明書（卒業の際は不要）

- 会社等の退職後に加入していた任意継続が終了したときも国保に加入する届出が必要です。

【届出に必要なもの】 ○ 印鑑 ○ 任意継続の資格喪失証明書 ○ 年金証書（年金受給者のみ）



非自発的理由で失業された方は、国保の保険税が軽減されます

リストラや会社の倒産、解雇など事業主の都合（非自発的理由）で離職した方が、在職中と同程度の負担で国保に加入できるように、国民健康保険税を軽減します。「雇用保険受給資格者証」の「離職理由コード」が次の方は対象となりますので、「雇用保険受給資格者証」及び「印鑑」を持参の上、国保年金室へ申請してください。

離職理由コード：11、12、21、22、23、31、32、33、34

■ 問合せ 町民課 国保年金室 ☎72-1112 内線114、117

2012

4

カレンダー

卯月・APRIL



日付	行事名	場所	時間	対象者	問合せ
1(日)					
2(月)					
3(火)	定期健康相談 消費者相談	(保) (企)	13:30~15:00 9:00~12:00 13:00~16:00	一般 一般	(健) (企)
4(水)	心配ごと相談	(文)	13:00~15:00	一般	(協)
5(木)	「お知らせ版」4月号発行				
6(金)	巡回労働相談	(公)	10:00~14:30	一般	(企)
7(土)					
8(日)					
9(月)	健康教室	(文)	13:30~15:00	一般	(健)
10(火)	定期健康相談 消費者相談	(保) (企)	13:30~15:00 9:00~12:00 13:00~16:00	一般 一般	(健) (企)
11(水)	飲用井戸水水質検査受付	(保)	10:00~11:00	一般	(健)
12(木)					
13(金)					
14(土)					
15(日)					
16(月)					
17(火)	一日年金事務所(出張年金相談) 定期健康相談 消費者相談	(分) (保) (企)	10:00~14:00 13:30~15:00 9:00~12:00 13:00~16:00	要予約 一般 一般	(民) (健) (企)
18(水)	心配ごと相談	(文)	13:00~15:00	一般	(協)
19(木)					
20(金)	「広報だいご」5月号発行 巡回労働相談	(公)	10:00~14:30	一般	(企)
21(土)					
22(日)					
23(月)	健康教室 こころの相談	(文) (保)	13:30~15:00 13:00~16:00	一般 要予約	(健) (健)
24(火)	定期健康相談 消費者相談	(保) (企)	13:30~15:00 9:00~12:00 13:00~16:00	一般 一般	(健) (企)
25(水)					
26(木)	献血(カインズホーム大子店)		10:00~16:00	一般	(健)
27(金)	就職支援出張相談	(公)	10:00~15:00	一般	(企)
28(土)					
29(日)	昭和の日				
30(月)	振替休日				

連絡先

①中央公民館 72-1148
 ②リフレッシュセンター 72-1149
 ③保健センター 72-6611
 ④役場庁議室
 ⑤役場第1会議室
 ⑥役場第1分室会議室
 ⑦総務課 72-1114
 ⑧企画観光課 72-1138
 ⑨民町民課 72-1112
 ⑩福祉課 72-1117
 ⑪健康増進課 72-6611
 ⑫地域包括支援センター 72-1175
 ⑬生涯学習課 72-1148
 ⑭消防本部 72-0119
 ⑮社会福祉協議会 72-2005
 ⑯文化福祉会館 72-2005
 ⑰水道課 72-2221
 ⑱環境センター 72-3042
 ⑲衛生センター 72-3076



救急協力当番病院

月日	病院
3月19(月)~ 25(日)	久保田病院
26(月)~ 4月1(日)	慈泉堂病院
4月2(日)~ 8(日)	保内郷メディカルクリニック
9(月)~ 15(日)	久保田病院
16(月)~ 22(日)	慈泉堂病院
23(月)~ 29(日)	保内郷メディカルクリニック
30(月)~ 5月6(日)	久保田病院

慈泉堂病院 ☎72-1550

久保田病院 ☎72-0023

保内郷メディカルクリニック ☎72-0179

町の人口と世帯

平成24年
3月1日現在

★人口 20,200人 (-40/-393)
 男 9,947人 (-20/-192)
 女 10,253人 (-20/-201)
 ★世帯数 7,706戸 (-8/-43)
 (前月比/前年比)

主な行事等を掲載しましたが、日時等が変更になる場合もあります。

優秀賞



「孤高のアイスクライマー」 榎本定行

写真家 浅井慎平先生の評／作品の色の調子が非常に良い。凍結した滝の力強い雰囲気を感じさせる作品。今回は多くの滝の作品があったが、この作品は優れていた。

優秀賞



「秋の大円地」 北原信男

写真家 浅井慎平先生の評／紅葉の多彩さ、そこに見える色の深さ、幅の広さが見事に表現されていて、「こんな美しい紅葉があるのか」ということを教えてくれる作品。また、作品に空気感があるのも良かった。自然を撮るときには、その空気、温度、静けさ、自然が発する音を感じられるということが写真の一つの見方であるが、上位の3点とも佇まいが見事にあり、審査の甲斐があった。

最優秀賞



「凍結する滝」 神長八重子

写真家 浅井慎平先生の評／厳しい冬の滝の雰囲気がモノトーンな感じで残り、非常に力強く感じる。造形的にも、見事に表現されているので、滝に行ったことのない人でも、冬の滝の厳しさを想像することができると思う。今回は、多くの滝の作品があったが、この作品は一つ抜けていた。

【作品全体の講評】 写真家 浅井慎平

今回の作品は、昨年度よりもバリエーションがあつて選考に非常に苦労した。落選した作品も、落とすには忍びないものも多く、審査員としてはうれしい喜びがあつた。

また、入選された作品のそれぞれに工夫が見えていて、1枚の写真を完成させるのに、いろいろと考えていると感じた。なによりも、応募作品の幅が広がってきているのが良かった。それぞれの季節を、真摯な気持ちで「撮るぞ」という気持ちがかもったものが多かった。

最後に、この写真コンテスト自体も年々充実してきていると感じるので、応募される方には、季節にとらわれず1年を通して様々な表情を見せる風景を写真に収めてほしいと思う。

大子町の豊かな自然や風情ある景色を題材とする「第3回奥久慈大子フォトコンテスト」が開催され、地元をはじめ全国から489点の応募がありました。

大子町ならではの風景を描いた力作ぞろいの作品から30点が入賞し、最優秀賞には神長八重子さん（大子町頃藤）の「凍結する滝」が選ばれました。